

2019 年度第 1 回環境科学部環境フィールドスクール「奥雲仙・田代原のミヤマキリシマの保全活動」が行われました。

2019 年度第 1 回環境科学部環境フィールドスクール「奥雲仙・田代原のミヤマキリシマの保全活動」が、NPO 法人奥雲仙の自然を守る会、九州郷づくり共助ネットワーク研究会、林野庁九州森林管理局長崎森林管理署、環境省九州地方環境事務所雲仙自然保護官事務所等の方々のご協力を受け、5 月 18 日（土）に行われました。参加した学生達は、国立公園の役割についてなどについての講義を受けた。その後、野外活動を行い、田代原で保全されているミヤマキリシマや田代原の生物多様性について学びました。また、本活動は 5 月 20 日の「長崎新聞」や 5 月 24 日の「西日本新聞」で紹介されました。



環境省による講義